

北陸地方整備局  
港湾空港部

記者発表

発表日時

平成29年5月19日

## ICT浚渫工における 総合評価落札方式の試行について ～北陸地方整備局 港湾空港部の実施方針を策定～

国土交通省では、建設現場の生産性向上を図る「i-Construction」を推進しており、i-Constructionのトップランナー施策のひとつである「ICTの全面的な活用」のため、国土交通省港湾局では、平成29年3月28日に、ICT活用工事（浚渫工）の導入のための新たな基準類を策定しました。

これらの基準類の策定を受け、北陸地方整備局港湾空港部では、ICT活用工事（浚渫工）の導入がより円滑に進むよう、発注方式や総合評価落札方式における評価等についての実施方針を取りまとめましたのでお知らせします。

北陸地方整備局港湾空港部では、今後もICT活用工事（浚渫工）の導入、普及を図るため、取り組みを進めていきます。

### 【記者発表クラブ】

新潟県政記者クラブ  
新潟県政記者クラブ  
新潟市政記者クラブ  
富山県政記者クラブ  
石川県政記者クラブ  
福井県政記者クラブ  
専門紙

### 【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 港湾空港部

品質確保室長 たかはし 高橋

TEL : 025-370-6607

# ICT浚渫工における 総合評価落札方式の試行について

平成29年 5月19日

北陸地方整備局 港湾空港部

# ICT活用工事【浚渫工】の実施方針

- ◎国土交通省では、建設現場の生産性向上を図る「i-Construction」を推進しています。
- ◎北陸地方整備局 港湾空港部では、i-Constructionのトップランナー施策のひとつである「ICTの全面的な活用」として、平成29年度からICT活用工事(浚渫工)を導入します。
- ◎ICT活用工事(浚渫工)を推進するための実施方針等は以下のとおりです。

## ICT活用工事（浚渫工）

建設生産プロセスの下記①～④の全ての段階においてICTを全面的に活用する工事であり、入札公告・説明書と特記仕様書に明示することで対象工事とする。

- ① 3次元起工測量
- ② 3次元数量計算
- ③ 3次元出来形測量
- ④ 3次元データの納品

対象工種	ポンプ浚渫工、グラブ浚渫工、硬土盤浚渫工、岩盤浚渫工、バックホウ浚渫工 (レベル3工種)
対象工事	「港湾等しゅんせつ工事」
発注方式	<p>1) 発注者指定型 発注者の指定によって「ICT活用工事」を実施する場合、別途定める「ICT活用工事積算要領（浚渫工編）（案）」により、必要な経費を当初設計で計上する。</p> <p>2) 施工者希望型 受注者の希望によって「ICT活用工事」を実施する場合、総合評価落札方式において、ICT活用の計画について評価する。また、別途定める「ICT活用工事積算要領（浚渫工編）（案）」により、必要な経費を設計変更にて計上する。</p>
成績評定	ICT活用の計画について工事成績評定で評価する。

# ICT浚渫工における総合評価落札方式の試行について

## ■総合評価落札方式に関する事項

### (1) ICT浚渫工 [発注者指定型]

ICT浚渫工を「発注者指定型」で発注する場合は、総合評価落札方式における評価は行いません。  
また、ICT活用施工に掛かる技術については、総合評価落札方式における「技術提案（施工計画等）」における評価の対象外とします。

### (2) ICT浚渫工 [施工者希望型]

ICT浚渫工を「施工者希望型」で発注する場合は、総合評価落札方式において競争参加者が「ICT活用工事計画書」の提出があった場合に加点評価します。  
なお、ICT活用施工に掛かる技術については、総合評価落札方式における「技術提案（施工計画等）」における評価の対象外とします。

## 評価項目及び評価

	評価項目	評価内容	評価基準	評価点
企業の能力等	ICT活用工事 (ICTの活用計画)	①3次元起工測量 ②3次元数量計算 ③3次元出来形測量 ④3次元データの納品	・①～④の全ての段階で全面的に活用する場合	2点
			・①～④の全ての段階で全面的に活用する計画ではない、または活用しない場合	0点

## ■工事成績評定における措置

### (1) ICT浚渫工 [発注者指定型]

受注者の責によりICTの全面的な採用が出来ない場合は、契約違反として工事成績点から、措置の内容に応じて、最大5点減点します。

### (2) ICT浚渫工 [施工者希望型]

総合評価落札方式による業者選定時に、受注者からの申請に基づきICT活用工事による施工を行うことで評価を行っているため、工事契約後、受注者の責により実施されなかったと判断された場合は、履行義務違反として工事成績点から措置の内容に応じて、最大5点減点します。

# ICT浚渫工における総合評価落札方式の試行について

## <参考> 評価項目及び配点

評価項目及び配点 (標準Ver.)

項目	施工体制確認型				
	施工能力評価型		技術提案評価型		
	I型(標準)、II型		S型(非WTO)		S型(WTO)
	Aランク以外	Aランク	Aランク以外	Aランク	
	作業船対象	作業船対象	作業船対象	作業船対象	
施工計画、技術提案	I型:可/不可 II型:—		(30点) 40点		50点
企業の能力等	16点	20点	8点	10点	
同種工事実績	4.0	6.0	1.0	2.0	
請負工事成績評定点	6.0	8.0	2.0	2.0	
工事成績評定優秀企業認定	0.5	0.5	—	0.5	
優良工事表彰	1.0	1.0	1.0	1.0	
優良工事における下請負者表彰	0.5	0.5	—	0.5	
安全管理優良受注者表彰	1.0	1.0	1.0	1.0	
作業船評価	2.0	2.0	2.0	2.0	
新技術等に対する取り組み	1.0	1.0	1.0	1.0	
技術者の能力等	16点	20点	8点	10点	
若手技術者の配置	<3.0>	<3.0>	<3.0>	<3.0>	
同種工事実績	6.0	8.0	3.0	4.0	
請負工事成績評定点	6.0	8.0	3.0	4.0	
優良建設技術者表彰	3.0	3.0	1.0	1.0	
CPD、専門性の高い資格又は登録海上起重基幹技能者から選択	1.0	1.0	1.0	1.0	
地域精進度・地域貢献度	8点	—	4点	—	
本店の有無	3.0	—	1.0	—	
災害時における活動実績	4.0	—	2.0	—	
作業船の保有状況	1.0	—	1.0	—	
加算点合計	40点		(50点) 60点		50点
ヒアリング	実施しない				
施工体制評価点	30点				
基礎点	100点				

【ICT浚渫工用】評価項目及び配点 (標準Ver.)

項目	施工体制確認型				
	施工能力評価型		技術提案評価型		
	I型(標準)、II型		S型(非WTO)		S型(WTO)
	Aランク以外	Aランク	Aランク以外	Aランク	
	作業船対象	作業船対象	作業船対象	作業船対象	
施工計画、技術提案	I型:可/不可 II型:—		(30点) 40点		50点
企業の能力等	16点	20点	8点	10点	
同種工事実績	2.0	4.0	1.0	2.0	
請負工事成績評定点	6.0	8.0	1.5	1.5	
工事成績評定優秀企業認定	0.5	0.5	—	0.5	
優良工事表彰	1.0	1.0	1.0	1.0	
優良工事における下請負者表彰	0.5	0.5	—	0.5	
安全管理優良受注者表彰	1.0	1.0	0.5	0.5	
作業船評価	2.0	2.0	1.0	1.0	
新技術等に対する取り組み	1.0	1.0	1.0	1.0	
ICTの活用計画	2.0	2.0	2.0	2.0	
技術者の能力等	16点	20点	8点	10点	
若手技術者の配置	<3.0>	<3.0>	<3.0>	<3.0>	
同種工事実績	6.0	8.0	3.0	4.0	
請負工事成績評定点	6.0	8.0	3.0	4.0	
優良建設技術者表彰	3.0	3.0	1.0	1.0	
CPD、専門性の高い資格又は登録海上起重基幹技能者から選択	1.0	1.0	1.0	1.0	
地域精進度・地域貢献度	8点	—	4点	—	
本店の有無	3.0	—	1.0	—	
災害時における活動実績	4.0	—	2.0	—	
作業船の保有状況	1.0	—	1.0	—	
加算点合計	40点		(50点) 60点		50点
ヒアリング	実施しない				
施工体制評価点	30点				
基礎点	100点				